

ご挨拶



読者の皆さまには日頃から本誌をご愛読いただき、厚く御礼申し上げます。

世界の環境激変下、今年は当社グループの第7次中期経営計画“NV・S7”の最終年度でもあり、次の中期経営計画に向けた大きな節目の年でもあります。企業理念『THE VALQUA WAY』のもと、『H&S』すなわちH（ハード=製品）とS（シールエンジニアリング・サービス）を通じて『顧客価値の最大化』、『顧客感動の提供』の実現を目指した施策を実行するとともに、柔軟な発想、俊敏な対応、グローバルリスクマネジメントにより次なる100周年に向けた成長の基盤づくりも図ってまいりますのでご期待いただきたくお願い申し上げます。

当社の技術情報誌は1957年に『バルカーレビュー』第一号が創刊されてから60年を迎えました。2001年に『Valqua Technology News』へとリニューアルされてからは本誌で33号になります。

さて、今回の『Valqua Technology News』は、前号、前々号に引き続き、お客さまへの問題解決を目的とした内容となっておりますが、特に『安心・安全』の観点で腐食や漏れといったトラブルを未然に防止するためのソリューション特集としております。

ガasketに関する『トラブル事例とその対策』の一部をご紹介します。エラストマー系シールに関しては、シール材の選定サービス『Seal Quick Searcherエラストマー編』のご紹介、シール施工を体験・学習頂ける『シールトレーニングセンター（STC）』をご紹介します。

当社が長年にわたり蓄積した知見や評価・分析結果をもとにした内容となっておりますので、トラブルリスクの排除・事前対策に是非ご活用いただきたくお願い申し上げます。

当社では、今後とも皆さまのニーズに密着した新製品開発、独自技術開発、新サービス開発を行ってまいります。本誌では、これら当社の技術開発活動にご理解を深めて頂くための良い機会になれるよう、また読者の皆さまにおかれましては有用な情報を多く得ることができる機会となるよう、より一層努めてまいりますので今後ともお引き立て下さいますようお願い申し上げます。

常務執行役員 研究開発本部長 青木 睦郎